

私の趣味と 私の仕事

週末スタイル

(株)NTTファシリティーズ
エンジニアリング&コンストラクション事業
本部 コンストラクションマネジメント部
柴田 盛仁



私は高専を卒業して現在の設計事務所に入社して21年が経過しようとしています。意匠設計担当として入社し、大規模なリニューアル工事を現場常駐で設計から工事完成まで携わったことをきっかけに現在のCM業務を行うようになりました。十数年前の記憶となりますが、いわゆるコスト業務が苦手であった自分が、果たしてこの業務をまっとうすることができるだろうかと不安でいっぱいであったことを覚えています。しかし、コストといっても色々な見方、切り口、関わり方があり、建設費用の低減が必須ではなくそのプロジェクト全体を見据えたくて、どう最適に進めるかの手法が重要だと気がつき、現在もその信念で業務を進めています。

意匠設計出身の自分がお客様のニーズに応える手段の1つとして、また、建設費用の構成等を理解し発注者が望むPJ収支にどうおさめるかの勉強としてコスト管理士の資格を取得しました。このことで、コスト・積算に対する視野が広がり、現在の業務にも役立っています。

さて、私の趣味についての話になりますが、日々刻々と変化していく各PJに対応しようと、日中は緊張状態にある自分をリセットしてくれる存在が趣味であり、その趣味のおかげで気分転換し仕事に取り組むモチベーションを維持できているのだと思っています。そんな私の趣味をいくつかご紹介します。

1つ目は自動車です。18歳で免許を取得し、それから就職するまではよくサーキットなどを走っていました。さすがに家庭をもってからは車も変わりスピードを出すようなことは少なくなりましたが、車を運転する楽しさは全く変わらず、運転するだけでストレスが解消していきます。



2つ目は、自転車です。結局、乗り物系になってしまいましたが、今流行のクロスバイクから始まり現在はダウンヒル専用のマウンテンバイクに乗っています。これは、ただ乗るだけではなくフレーム単体から購入し、色々なパーツを自分なりに組み合わせ一つひとつ組むところから始まり、10歳になる息子の自転車もついにはフレームから組むことになってしまいました。もともと何かを考えながら自分なりのものを造ることが好きのようで、部屋に自転車を持ち込み、夜な夜な1人で作業をしていると仕事の辛かったことや悩みを一瞬でも忘れられるリセットの時間となります。1昨年から息子と20km程度のチャリティーライドにも参加しています。

3つ目は、料理です。4つ目の趣味となるお酒を飲むことにつながるのですが、つまみ作りから始まり今では週の3分の1は夕飯を作るところまでになっています。共働きということもありますが、この料理を作る時間は自転車をいじる時間とまったく同じで、何かに集中することが心の安定を保つのに重要なのだと気がつかされます。ちなみにこの4年間の息子の運動会の弁当は私がつくり、妻は場所とりに朝早く並ぶという逆転現象になってしまいました。

以上から、週末は息子のサッカーの送り迎えのため車や自転車で練習場を往復し、夜はお父さん仲間とつまみをつくり、お酒を飲むというのが週末スタイルとなりました。上位3つの趣味が週末ごとに堪能できるということは非常に幸せなことだと、これを書きながら再認識しました。

それぞれの趣味に共通していることは、ゴールに向かって時間と品質を考えながら工程を組みながら進めていくということで、日々の業務にも精通しているのだなと感じています。

皆様は週末どのようにお過ごしですか。